

サイラスワン
米CyrusOne社と関西電力株式会社による新会社の設立
～日本でハイパースケールデータセンター事業に1兆円以上を投資予定～

2023年5月22日
CyrusOne
関西電力株式会社

米国のデータセンター開発・運用事業者であるサイラスワンCyrusOne社と、関西電力株式会社（以下、関西電力）は、この度、「関西電力サイラスワン株式会社」設立のための株主間契約書を締結しました。

新会社は、両社の折半出資にて設立し、ハイパースケールデータセンター（以下、HSDC）※¹の開発・運用事業を行います。

今後10年程度で1兆円以上を投資し、総受電容量※²900MW（メガワット）の事業規模を目指します。

CyrusOne社は、HSDC事業において、規模と成長の両面で世界をリードしており、営業力や設計・開発・運営に関する高いノウハウを有しています。

関西電力は、エネルギー・不動産・情報通信など、幅広いグループ事業を展開しており、日本におけるHSDCの開発・運営に必要なノウハウを有しています。

新会社は、両社の強みを活かし、クラウド事業者に世界最高品質のデジタルインフラサービスを提供することで、よりよい社会基盤・デジタルインフラを構築します。

新会社はまず、首都圏および関西圏における事業展開を予定しています。第1号案件として、既に関西エリアで建設地を確保しており、早期の工事着工に向け、準備を進めています。

※1：メガクラウド事業者が大容量のデータ処理を効率的に行う、規模が極めて大きなデータセンター。

※2：データセンターの規模を表す指標。建物全体への電力供給量である「受電容量」や、テナントのサーバ運用に供される「電力供給量」で示すことが一般的。

以上

添付資料1：協業における両社のコメント

添付資料2：「関西電力サイラスワン株式会社」の概要

協業における両社のコメント

◆CyrusOne社 社長兼CEO エリック・シュワルツ

関西電力は、電力やインフラサービスをお客さまや地域社会に提供する豊富な知見を持つ、日本最大級の電力会社です。一方、当社はデジタルインフラソリューションに特化した世界トップクラスのデータセンター開発・運営会社であると自負しています。その両社が、今回、さらなるお互いの成長のために新会社を一緒に設立できることは非常に光栄です。

相互の接続性が高まっていく世の中において、データセンターはデジタルインフラを支える中軸です。また、電力会社はエネルギー供給の生命線を担っています。この2社の提携によって、持続可能性といった地球環境問題を解決し、お客さまのニーズに合わせた高い信頼性およびコスト効率を有した最適なエネルギー・ソリューションを提供することができると考えています。

今回のパートナーシップによって、より信頼性と安定性の高い革新的なデジタルインフラを、新会社のデータセンターを利用いただくお客さまに提供することができ、その先のユーザー企業や消費者は途切れることのないサービスを楽しむことができます。

◆関西電力株式会社 代表執行役社長 森 望

CyrusOne社は、欧米を中心に多数のデータセンターを有し、事業規模・成長率ともに世界トップクラスの事業者です。当社は、CyrusOne社という頼もしいパートナーを得て、共に新事業の第一歩を踏み出せることを、大変嬉しく、また、心強く思っています。

新会社においては、当社グループがこれまで培ってきた、エネルギー事業や不動産事業、情報通信事業等における知見やノウハウを最大限活用し、CyrusOne社と力を合わせて、ハイパースケールデータセンター事業を力強く推進してまいります。

当社グループは、エネルギー、送配電、情報通信、生活・ビジネスソリューションを中核事業と位置づけています。データセンター事業は、4つの中核事業が重なり合う領域であり、本事業を中核事業に匹敵する事業規模に成長させるべく、積極果敢に取り組んでまいります。

以上



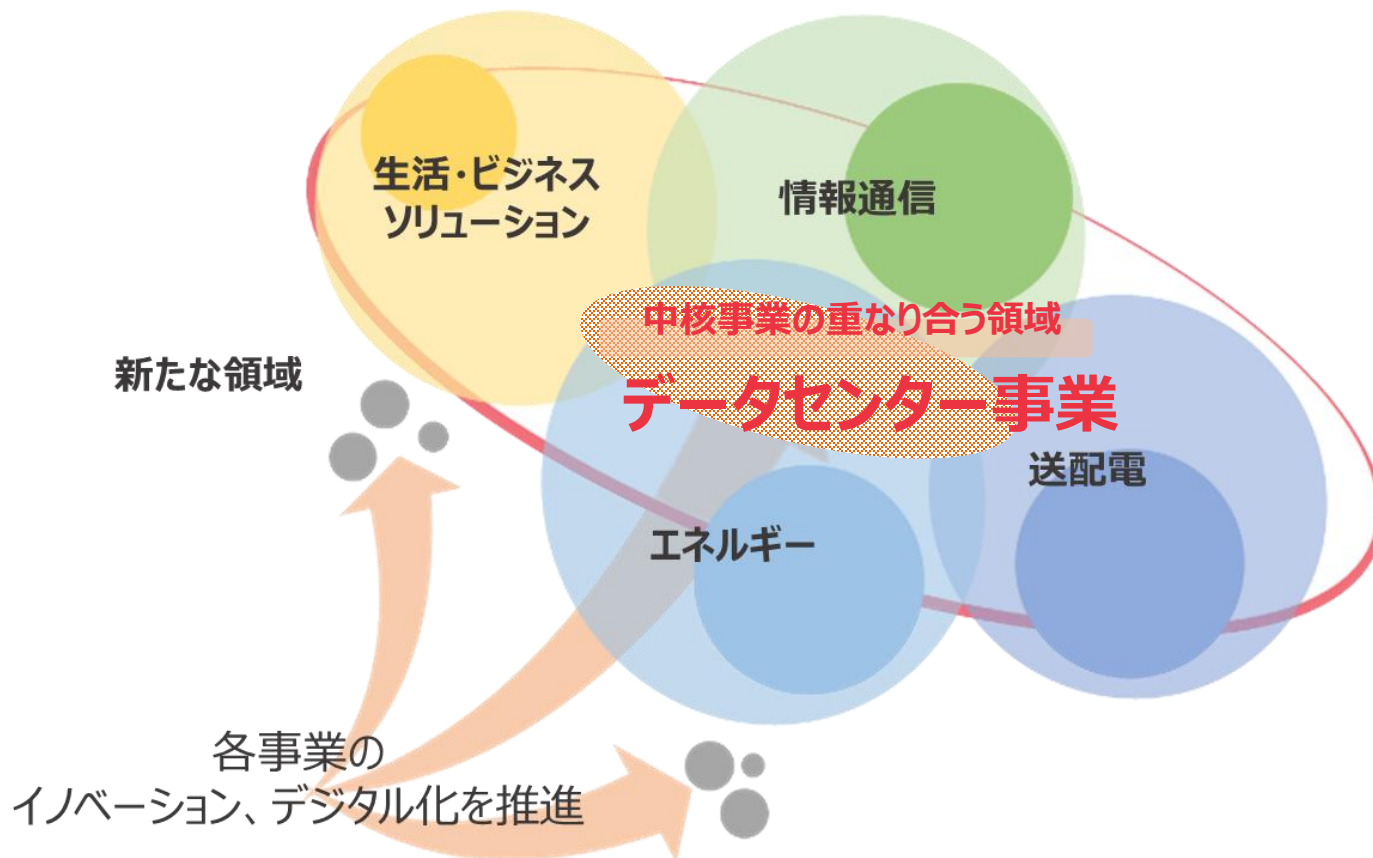
「関西電力サイラスワン株式会社」の概要

2023年5月22日

CyrusOne

関西電力株式会社

- 関西電力グループは、中期経営計画において、エネルギー、送配電、情報通信、生活・ビジネスソリューションを中核事業と位置づけている。
- データセンター事業は、4つの「中核事業が重なり合う領域」であり、本事業を、オプテージや関電不動産開発等の中核事業に匹敵する規模に成長させるべく、積極果敢に取り組んでいく。



- ハイパースケールデータセンター市場は、**国内**の通信データ量の増加に伴い、**急速な成長**が見込まれている。
- ハイパースケールデータセンター事業は、**CyrusOne社・関西電力グループ**双方の強みを発揮できる。



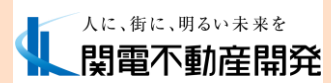
<強み>

- ・メガクラウド事業者への営業力
- ・顧客ニーズに適ったデータセンターの設計・建設ノウハウ
- ・高度なオペレーション実績 等



<強み>

- ・電力供給ノウハウ
- ・不動産の取得・開発・運用
- ・データセンター事業運営ノウハウ
- ・関西一円光ファイバー網 等



両社グループの強みを発揮

**日本国内のハイパースケールデータセンター事業に参入
「関西電力サイラスワン株式会社」を設立**

- 両社の折半出資にて、新会社「関西電力サイラスワン株式会社」を設立し、ハイパースケールデータセンターの開発・運用事業を行う。
- 今後10年程度で1兆円以上を投資し、総受電容量900MWの事業規模を目指す。

会社概要

社名	関西電力サイラスワン株式会社（英語名）CyrusOne KEP,INC.
創立時期	準備完了次第
所在地	関西電力本店内
代表取締役	イグナシオ・キンタナ氏（CyrusOne社）、浜田 誠一郎氏（関西電力）
資本金等	5.86億円
出資比率	CyrusOne社（50%）、関西電力株式会社（50%）
事業内容	ハイパースケールデータセンターの開発・運用事業

事業計画

投資規模	1兆円以上
事業規模	900MW以上
事業エリア	首都圏、関西圏中心※ ※既に関西エリアで第1号案件の建設地を確保済。早期の工事着工に向け、準備を進めている。